難波　希美子

一、今年度町政運営方針
二、旧歌垣小学校再編整備
三、電気自動車の急速充電器

今年度町政運営方針

問 気候危機に対する施策での社会活動を見直す事と、農地に工場を建てる事は、相反しないか。

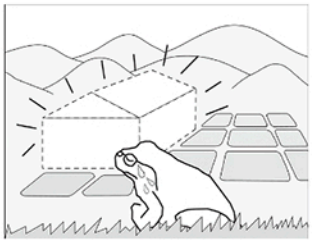
答 反する事もあるが町内に働く場の提供が大切。

問 工場建設は地域住民等との話合いが必要ではないか。今の進捗状況は。

答 直接は不要。協議中。

問 レッドリスト作成に住民参加を望む。対応は。

答 幅広い意見を聞く。



旧歌垣小学校再編整備

問 予算倍増の訳を問う。

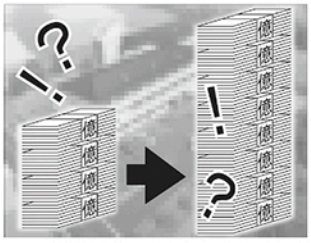
答 約4億円は用途・配置や機能を計画した概算事業費。約8億円は変電等の電気設備や換気等の機械設備や調査等が追加。

問 今後も同様の事は。

答 場合によって違う。

問 シニアカーや二輪車駐車場所がない。屋根も欲しい。対応は。

答 駐輪場等は対応可能。屋根は予算上、困難。



電気自動車の急速充電器

問 充電器使用時の背面の電磁波は他面より強力だが、柵もなく通路になっている。ペースメーカー等に悪影響は。

答 検証していきたい。

問 今後の導入の予定は。

答 利用状況を鑑み、補助金を探していく。

問 利用日時や決済方法は変更できないか。

答 時間は要検討。個人払いは新たな条例が必要。

一般質問

中植　昭彦

一、新型コロナウイルス感染症対策の状況
二、新型コロナウイルス感染症ワクチン接種の現状
三、地域交通対策の早期検討を

新型コロナウイルス感染症対策の状況

問 これまでの対応状況、今後の方針について問う。

答 情報収集、住民への情報提供、予防・蔓延防止策の実施、住民生活の安定の確保、医療提供体制の確保等について検討を行い、必要な対策を講じている。

問 各種支援制度（給付金、補助金、税の減免、納付猶予等）の執行状況、申請状況について問う。また、住民への周知について問う。

答 特別定額給付金事業はじめ、小・中学校の給食費補助、水道料金の減免、固定資産税、国保・後期介護保険料の減免並びに徴収猶予、休業要請支援金の支給、地域コロナ対策支援事業等を実施した。今後も必要な方に必要な情報を提供、必要な対策を行う。

問 執行率の悪い支援策も見受けられる。ニーズ調査・効果検証は。

答 中小企業の5万円の補助では、482件の対象のうち16件の申請であった。状況を精査したい。

問 子どもの学習権・学力保障への取り組み状況について問う。

答 国および、大阪府の指導を踏まえ、各種補助金等を活用して学習環境を整備する等、対策を講じてきた。引き続き学校に対し、適切に指導・助言してまいりたい。

問 オンライン授業の計画策定状況は。

答 どのように授業等に活用するか、引き続き検討している。

地域交通対策の早期検討を

問 議会議決された、付帯決議では、住民の移動手段について実証実験まで間の早期対応、住民への周知、意見聴取等を求めている。対応状況は。

答 それまでの間というのは検討が難しい。それらも含めて、トータルで交通体系を考え直す。

質問項目二は紙面の都合により割愛します。